

# たかさご

## 社会福祉協議会だより

### 第 37 号

平成31年4月1日 発行  
高砂地区社会福祉協議会

発行責任者  
牛 坂 勝

“東日本大震災から8年”高砂地区においては防災集団移転地・復興公営住宅入居の住民皆さんと共に、少子化・超高齢化社会が進行するするなかで「いつまでも元気で健康に暮らせる地域、要介護状態になっても自分らしく暮らせる地域づくり」を目指しております。今後、「地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくり」を視点に仙台市社会福祉協議会をはじめ福田町、高砂地域包括支援センター・関係機関団体と連携をはかりながら地区社協としての活動に取り組んでまいります。

包括支援センター開催の介護予防教室、各町内会の「ふれあい・いきいきサロン」・老人クラブの催事等々、家に閉じこもることなく気軽に参加することにより介護予防にもつながりますので、積極的な参加を切望します。また、子育て支援においては高砂地区6会場毎月1回サロンを開催しておりますので子育てに悩むお母さん同士の癒しの場となっております。気軽にご参加ください。

【人生100年時代『元気で長生きする人に共通する生活習慣』をご紹介します。】

- ◆「きょういく」がある。→「今日、行く」ところがある。
- ◆「きょうよう」がある。→「今日、用」がある。

※町内会行事等に出かけ、地域および住民との関わりを通じて「地域共生社会」を実現しましょう。

## 小地域福祉ネットワーク活動 ～町内会サロン活動紹介

高砂地区社協では、高齢者支援として各町内会で開催しております“ふれあいいきいきサロン”に茶菓代等の助成を行っています。超高齢化社会になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりのお手伝いを継続してまいります。

今後も内容の充実をはかってまいりますので、多くの皆さんが会場に足を運んでいただきますようお願い申し上げます。また、町内会長さんをはじめ支援者の方々には改めて敬意を表します。

3年ぶりのサロン開催に皆さん  
楽しみに参加しました。



【栄二丁目町内会】

まずはウォーミングアップの  
タオル体操から・・・



【田子西こだま町内会】

五木ピロシさんと楽しく会話！



【福室東町内会】



【下岡田町内会】



【鶴巻ブロックサロン：鶴巻小学生とふれあい交流会】



## 平成30年度 高砂地区日赤奉仕団研修会が開催される！

平成30年11月30日(金) 10時から高砂市民センターホールにおいて、日本赤十字宮城県支部より講師をお招きし、日赤の組織や活動を理解するための研修と救急法短期講習会ということでAED操作方法を中心とした実地研修の内容でした。組織研修は日赤宮城県支部より講師をお願いし、AED操作方法は日赤救急法指導者による実技指導をいただきました。

昨年同様、今年も救急法研修を実施するというので、各町内会に会長・副会長・防災担当役員など3名までの参加要請のご案内をしたところ、69名の参加をいただきました。皆さん真剣に取り組んでいただき有意義な講習・研修会でありました。

東日本大震災から8年、毎年各町内会では災害時に備え、津波避難訓練・避難所運営等の防災訓練を開催しておりますが、大震災の教訓を風化させない為にも地域住民あげて地域の防災訓練に積極的に参加しましょう。



基礎研修に傾聴！

救急救命法・AED 操作実技訓練

## 平成30年度 福祉委員研修会が開催される！

社会福祉協議会の根幹の事業は「小地域福祉ネットワーク活動」になります。町内会長や福祉委員の交代があるとき、社協活動の「小地域福祉ネットワーク活動」とは一体何なるものか、ということが取り沙汰されるときがあります。

今年度の福祉委員研修会は、その「小地域福祉ネットワーク活動とは何なるもの」というところに視点を合わせて企画しました。テーマを『小地域の福祉ネットワーク活動と福祉委員の役割について』副題として～『我が事・丸ごと』の地域福祉も含めて～と銘打ちました。

研修会は、平成31年2月22日(金) 13時30分から高砂市民センターのホールで開かれました。社会福祉法人仙台市社会福祉協議会宮城野区事務所職員のコミュニティソーシャルワーカー (CSW) の小川琢也さんに講師を務めていただきました(補助：柳谷那由美さん)。当日の参加者は福祉委員・町内会長・民生委員・来賓など152名でした。

講師の小川さんには、系統立てた分かりやすい説明をいただきますとともに、DVDによる先駆的な都市の小地域福祉ネットワーク活動の様子をご紹介いただきました。



会長あいさつ&参加者の皆さん

講師の小川琢也さん

## 宮城野区障害者自立支援協議会 (高砂・岩切周辺エリア会)

### 事業所見学ツアーに参加！ 社協役員・民生委員・包括支援センター他

平成30年度障宮城野区障害者自立支援協議会 第1回高砂・岩切周辺エリア会では、「障害者が地域で生活し続ける」という視点から、高砂地区に根付いている3ヶ所の事業所の見学ツアーを行いました。

見学事業所 ①縁むすび(精神障害の方対象におにぎりの製造・販売) ②アクティブ(発達障害の方対象にペーパークラフト製品の作成等) ③喫茶店「わかっフェ(みはるの杜診療所1階)」地域の集まりに活用を！



## 子育て支援活動 ～サロン紹介～

子育て中のお母さんたちが地域の中で楽しく子育て出来る場所として、誰でも参加出来る「子育てサロン」を開催しております。各サロンでは民生児童委員、保育士さん、地域のボランティアさんが一緒になり歌やリズム体操、簡単工作、お茶とおやつで気軽に「ほっと一息」出来る所です。高砂地区では6カ所で開催しています。（参加費は無料）

サロン名称	開催日(毎月)	場所	時間
◇田子子育てサロン	第1 木曜日	田子市民センター2階	10時～12時
◇福田町子育てサロン	第4 火曜日	福田町横丁集会所	10時～12時
◇こあら(出花)	第4 水曜日	出花集会所	10時～12時
◇こあら(福室)	第1 火曜日	福室上町集会所	10時～12時
◇子育てサロン鶴巻	第3 木曜日	鶴巻コミュニティセンター	10時～12時
◇お話サロン あんこ&きなこ	第4 月曜日	岡田児童館	10時30 ～12時



## 高砂日赤奉仕団活動

高砂・福室市民センターまつり・たごっ子まつりに参加し、日赤の組織や活動紹介、献血協力の呼びかけ防災グッズ等の配付・パネル展示での啓発活動を行いました。



## 高砂共同募金会 ～歳末たすけあい運動～赤い羽根募金活動

平成30年度歳末たすけあい運動として、平成31年1月に「75歳以上独居高齢者(751名)への支援」を第一・第二・第三の民生委員・児童委員協議会のご協力を得、担当民生委員の方々から一軒一軒訪問し、安否確認と見守りを兼ねて祖品を提供して頂きました。

また、昨年10月1日から12月31日までの赤い羽根募金活動期間中、高砂市民センター・福室市民センターの各市民センターまつりにおいて、募金活動を実施しました。募金額(21,076円)は、仙台市共同募金会へ送金いたしました。

※福田地区町内会連絡協議会(発展的解散→小学校区町内会連絡協議会)からの募金含む。



## 高砂地区社会を明るくする運動 ～宮城野区青少年健全育成講演会より～

平成31年2月28日(木)宮城野区の健全育成講演会が開催されました。

今回は、仙台市自閉症相談センター長の黒沢哲氏をお迎えし、「発達障害のある子どもの理解と支援」についてご講演をいただきました。当日は小雨交じりの肌寒い日でしたが、参加された95名の皆さんは最後まで熱心に聴き入っていました。

会場には「発達障害」については子どもの家族だけでなく周囲の大人にも正しい理解が必要だという真摯な雰囲気を感じられました。

この講演で黒沢先生は、発達障害とは「治療すべき病気」ではなく「支援すべき少数派」であり、周囲の適切な対応によって、いじめなどの二次的な問題も回避できることを数多くの事例を用いて示されました。

集団生活や規律を大事にしてきた我々大人にとって、子どもの多様性を受け止めることには難しさもありますが、私たち接し方次第では悩まずにすむ子どもや家族もあるのだということを今後の生活に結び付けたいと思う講演でした。

社会を明るくする運動高砂地区推進委員会 委員長 郷 家 勤



## いただきます! ~高砂こども食堂~

昨年11月より、「子どもの居場所づくり」を目的に福室市民センターに於いて食事の提供をはじめました。開催は毎月第2日曜日です。地域の子どもたちとおじいさん、おばあさんのコミュニケーションをはかれる場としています。

また、仕事等で忙しいママさんパパさんを家事から少し開放してあげられたらという思いではじめました。開催月の行事（折り紙・クリスマスツリー・餅団子さし・吊るし雛作り等）を取り入れ、楽しみながらお食事ができればと色々な企画・準備をしております。遊び相手のお姉さんやお勉強を教えてくれるお兄さん（少し年上）もいますよ。

社会福祉協議会、たなばたけ出荷協力会、お肉屋さん、豆腐屋さん等いろいろな方に善意のご協力を頂いております。提供して頂いたたくさんの食材をどう調理していくかは主婦の腕の見せ所です。毎回5品から6品、頭をひねりながら楽しく調理しております。

※開催日：4月14日(日) / 5月12日(日) 時間：11:30~13:00  
場 所：福室市民センター2階 和室

※6月以降、毎月第2日曜日・同時間、同場所  
来てくださね。お待ちしております!



手際良く調理しています。



おいしく食べています!



この日は6品

## 【特技・趣味コーナー】 木の森水族館 IN 高砂社協

今回は、特技・趣味を生かしたボランティア奉仕活動をしております、港南町内会長および高砂地区社会福祉協議会副会長（高砂地区共同募金会会長）をしております遠藤幸男様の長年、趣味に磨きをかけてきた数々の作品を紹介します。

**35年前に仲間とともに北海道で覚えた「木彫り作品」  
造る充実感・鑑賞の満足感・差上げて喜ばれる幸福感  
「老・若・男・女」笑顔の高砂社協を目指して!**

※各市民センター催事等でロビーに展示する機会が多いそうです。  
展示の折は、ぜひ足を運び鑑賞してください。



木の森水族館

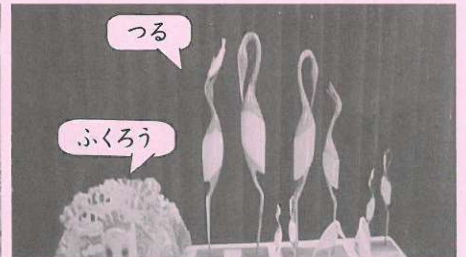
川の魚

水辺の鳥



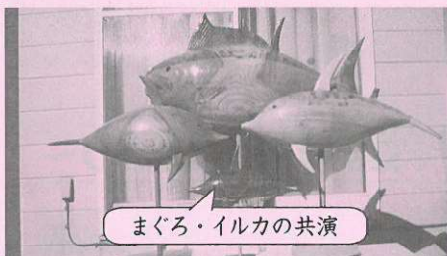
「ふくろう」ミニ竿灯

「パンダ」ミニ竿灯



つる

ふくろう



まぐろ・イルカの共演



さんま

あゆ

いわし



最近は小物のパンダを造っています。

### 編集後記

総務担当  
佐藤 武夫

社協根幹事業の「小地域福祉ネットワーク活動」を中心に編集しました。さらに今号は、「こども食堂」の紹介と特技・趣味をいかした「木の森水族館」を掲載しました。皆さんはボランティア活動を通じて地域住民皆様の心の癒しとなればとのことです。東日本大震災8年。今後も風化させないために、後の世代に引き継いでいかなければならないと痛感しております。今年度も、高砂地区の住み良い福祉環境づくりに取り組んで参りますので、更なるご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。